

九州芸文館

Artist in Residence 2025

成果発表公演

出演者

杉山英美

出演者

古澤大輔



+

一般
公募

2025年

日時

12月13日(土)

●14:00～ ●18:00～

開場は開演の30分前

※18:00の回は、終演後30分程度の意見交換会を行います。※未就学児入場不可

会場

九州芸文館
教室工房3・4

入場料

1,000円

筑後の言葉で紡ぐ物語『frame、日々、』

【作】中嶋さと 【演出】^{チヨ・ヘジヤ}朱恵子・中嶋さと(共同演出)

筑後市で生まれ育った城戸(きど)は、古い写真館の2代目。時代と共に観光客も少なくなったが、温泉や豊かな自然に恵まれたこの土地に愛着を持って、写真の仕事を続けてきた。城戸が孫娘の光留(ひかる)と写真の整理をしていると、1枚の写真が目にとまった。ずいぶん前に集会所で撮ったものだ。

「真ん中に写っとる人、えらい綺麗やね。」

「おばあちゃんたい。」

「えー、うそ!おばあちゃん?若い!.....ってか、なんでみんな険しい表情しとると?」

写真が語る、町の記憶、日々、の話。